

令和元年度第1回武田薬品工業株式会社湘南ヘルスイノベーションパークの環境保全に関する連絡会議事録

1 開催日 令和元年6月22日(土) 午前10時から11時30分まで

2 場所 武田薬品工業(株)湘南ヘルスイノベーションパーク会議室

3 出席者

町内会・自治会：

植木町内会(2名)、岡本住宅町内会(1名)、鎌倉ロジュマン(欠席)、
鎌倉岡本ガーデンホームズ(1名)、四季の杜自治会(1名)、
ラシユール鎌倉岡本ハイライズ(1名)、レックスガーデン鎌倉岡本(欠席)、
鎌倉グランマークス(2名)

武田薬品工業(株)

湘南ヘルスイノベーションパーク、コーポレートビジネスセンター：8名

鎌倉市環境保全課：2名

会議概要

鎌倉市環境保全課協課長からのあいさつの後、出席者の自己紹介、資料確認が行われ、次第に沿って会議が進行しました。

内容は、次のとおりです。

議題1 鎌倉市からの報告

武田薬品工業(株)には、本市と締結している「武田薬品工業株式会社湘南ヘルスイノベーションパークの環境保全に関する協定書及び協定書に係る覚書」に基づき、環境保全対策を実施していただいています。当連絡会は、湘南ヘルスイノベーションパーク(以下、「湘南アイパーク」という。)の運営について、地域住民との相互理解を推進し、交流や意見交換を行うことを目的として開催しています。

詳細は、議題(2)において、説明いたします。

さらに、昨年、平成30年6月2日の当連絡会において委員の方から、地域の住民の方と企業が相互理解を深めることを目的とした子供向け学習会の開催についてご発案いただき、夏と春の2回、武田薬品工業株式会社湘南アイパーク様主催による、親子科学教室を開催し、夏は46組、春は22組の親子が参加されたとのことでした。

それでは、議題(2)において、報告をお願いします。

議題2 湘南アイパークからの報告

(1) 平成30年度環境測定報告

平成 30 年度において、排水は月 1 回、排気（ガスエンジン、ボイラー）は年 2 回、騒音・振動は年 4 回、臭気は年 1 回測定を行い、法令基準及び管理目標（協定）を満足していました。

地下水の自主測定について、敷地内の観測点 5 地点のうち 2 地点において、ふっ素の測定値が地下水基準の 0.8 (mg/L) を超過していました。研究所建設時の環境アセスメントでの測定値から大きな変化はなく、環境アセスメントでは自然由来（推定）と結論しており、今後も定期的に分析を実施していきます。

(2) 「環境モニター」推薦依頼

環境モニター制度の概要について説明後、環境モニターの推薦について、武田薬品工業から町内会・自治会に対して依頼がありました。

武田薬品工業株式会社湘南研究所 2017 年度環境モニターアンケートの結果概要が参考資料として配布されました。

(3) その他の報告事項

湘南アイパークでは、新たなテナント企業が入居し、総数 42 社となっています。今後も世界に開かれたライフサイエンスエコシステムの構築を目指していきます。

なお、当パークは、武田薬品が責任を持って管理し、入居企業・機関にはパークの各種ルールを教育するとともに、入居時の契約内容に環境保全協定の遵守を盛り込んでいます。

村岡・深沢地区のヘルスイノベーション最先端拠点形成の推進に向けて、神奈川県、藤沢市、鎌倉市、湘南鎌倉総合病院・湘南アイパークの 5 者による覚書を締結しました。

その他、西側緑地の週末解開放、夏休み・春休み親子科学教室、ボランティア清掃や秋祭り、桜と新緑を楽しむ散策について説明がありました。

質疑応答

(1) 平成 30 年度 環境測定報告

町内会・自治会 環境測定結果の測定値の不等号の記号の意味は、何か。

武田薬品工業 これ以下の濃度測定はできないという、定量限界値を示すものである。

町内会・自治会 水素イオン濃度の法令基準 5 から 9 に対して、管理目標値を 5.8~8.6 としているのはなぜか。

武田薬品工業 環境保全協定では、より中性 7 に近い値（厳しい値）が管理目標値として規定されている。

町内会・自治会 振動の測定値は、縦方向か横方向か不明であり、測定が昼と夜とあるが 12 時間それぞれ測定したのか。

武田薬品工業 昼と夜において、一定の時間（1 地点：所要約 10~30 分間）測定した。

町内会・自治会 測定の時間帯を明確にさせないと意味がないのではないか。

企業側の有利な測定サンプルを選んで記載していることはないか。測定値の代表性は確保されているか。

事務局（鎌倉市） 次回の報告で、測定時間や委託した測定事業者等について、説明をお願いしたい。

[武田薬品・補足説明：振動測定は、環境保全協定に基づいて、日中の時間帯（午前7時から午後8時）と夜間の時間帯（午後8時から午前7時）に測定している。行政から計量証明事業登録を受けている分析会社に委託している。測定方法としては、JISに定める振動レベル計を用いて、環境省通達と神奈川県条例に基づき縦方向の振動の5秒間測定データを100回取得し、80%レンジの上端の数値を採用している。1地点での所要時間は約10～30分間で、5地点を移動して測定するため全体では3時間程度かかる。日中の時間帯、夜間の時間帯それぞれ設備機器の稼働状況に変動はなく一定であると考えている。]

（2）「環境モニター」推薦依頼

特に意見等なし

（3）その他の報告事項

町内会・自治会 湘南アイパークになり、入居しているテナントの従業員は多種多様であると思うが、そのガバナンスとマネジメントはどのようにしていくのか不安である。

以前に、排水の漏えい事故が発生したこともあり、今まで以上に管理を厳しくして、取り組み、その説明をしてほしい。

武田薬品工業 神奈川県バイオテクノロジー環境安全管理指針に基づく、DNA組換え作業を行う事業所であることから、入居するテナント企業へ安全管理の教育を徹底しており、管理に関する試験にパスをしないと施設を利用できないことになっている。

武田薬品工業㈱の安全管理規律の遵守について、契約書に記載し、徹底した指導を行っている。

さらに、排水の漏えい事故以降、安全管理の面においてセイフティネットの強化を図り、事故の起きにくい施設整備を行っている。

町内会・自治会 鎌倉市も行政として安全管理の指導をしてほしい。

また、武田薬品工業㈱も住民の立場に立って色々なPR活動を行ってほしい。

武田薬品工業 機会があれば、住民の方に説明を行う場を設けたいと思う。

引き続き、入居しているテナント企業へ繰り返し、安全管理の説明を行っていく。

事務局（鎌倉市） 武田薬品工業㈱と連携し、本市も施設の環境安全管理指導に努めていく。

町内会・自治会 湘南アイパークのテナントが増え、湘南鎌倉総合病院の建設が進むと地域の交通渋滞が懸念される。交通渋滞が発生しにくい対応策の検討をお願いしたい。

防災面において、峰の下の植木町内会住民の避難場所として、何かあったときに避難住民の受け入れを検討してほしい。

武田薬品工業 病院の建設工事により、一時的に道路の車線が減っている場合があるようだ。交通状況について、近隣の住民の方への影響を考慮しながら湘南鎌倉総合病院と協議して

いきたいと思う。

防災面について、現在、広域避難場所には指定されていないが、災害が起きた場合は、人道的な観点から支援することはあると考えている。

町内会・自治会 災害時、テナント企業の社員を含め、武田薬品工業㈱の社員の周辺町内会での受け入れについて藤沢市と何か想定しているのか。

武田薬品工業 研究棟は、免振構造になっており強固な建物である。そのため、当社の社員の受け入れなどのご援助をいただくことは、想定していない。

町内会・自治会 テナント企業がどのような活動をしているのか、セミナーなど行ってPRしてほしい。

武田薬品工業 入居しているテナント企業向けのセミナーを開催するという活動を始めたところで、地域住民の方々向けまで手が回っていない。生活習慣病や認知症の実証実験について会社を超えて議論する湘南会議を開催しているが、そこに地域住民の方も参画していただけないかと考えている。住民の方への啓発活動も企画していきたい。

町内会・自治会 入居したテナント企業だけでなく、退去した企業についても情報を提供してほしい。

鎌倉市 本日の連絡会の議事録がまとまりましたら、その内容を各委員の方にご確認いただき、本市のホームページで資料とともに公開いたします。

なお、現在の予定では、次回の連絡会の開催は令和2年の5月下旬から6月初旬を考えております。

そのほか、委員の皆様から連絡会開催の要請がありましたら、日程等を調整し、適宜開催することもございますので、その際は、ご協力をお願いいたします。

また、今回ご出席いただきました方の名簿につきましては、武田薬品工業湘南ヘルスイノベーションパーク様にもご提供し、緊急時のご連絡に使用させていただきますので、ご了承ください。

以上で、令和元年度第1回「武田薬品工業湘南ヘルスイノベーションパークの環境保全に関する連絡会」を終了いたします。

本日は、どうもありがとうございました。